



公開講演会のご案内

主催：立教セカンドステージ大学

日時：2015年11月26日(木) 18:30～20:00

場所：池袋キャンパス 8101教室(8号館1階)

「歴史小説に見る長崎通詞」

* 日本の歴史小説は、鴎外の「歴史其の儘」か「歴史離れ」かという問いかけに始まり、作者の想像をどれだけ史実に生かすかが議論的となってきた。その中で吉村昭は、調査して収集した史料に極めて忠実な歴史小説の中で長崎通詞を描き、通訳研究に資するところが大きい。その一端を『ふおんしーほるとの娘』など4作品を例にとり、当時の通詞の生きざまを紹介する。

講師：鳥飼玖美子氏
順天堂大学特任教授

《講師略歴》

2015年から順天堂大学特任教授／国際教養学部アドバイザー
2014年立教大学特任教授(大学院異文化コミュニケーション研究科)
国立国語研究所(日本語教育研究・情報センター)客員教授
NHK「ニュースで英会話」監修およびテレビ講師
専門は英語教育学、言語コミュニケーション論、通訳翻訳学
英国サウサンプトン大学大学院人文学研究科博士課程修了(Ph.D.)
近著『英語教育論争から考える』(みすず書房)



対象：本学学生、教職員、校友、一般
受講：無料
申込：不要



立教セカンドステージ大学(RSSC)は・・・シニアのために人文的教養の修得を基礎とし、「学び直し」と「再チャレンジ」のサポートを目的とした新たな学びの「場」です。

立教大学の建学の精神に基づくリベラルアーツの重視と、学外からも高い評価を得ている全学共通カリキュラムで培った経験を踏まえ、シニアの人たちがセカンドステージの生き方を自らデザインする、というコンセプトが設計の原点となっています。

お問合せ先：立教セカンドステージ大学事務室

(電話 03-3985-4672)